



今月のトピックス

海部津島協同企画展示

「近代海部郡誕生100年記念」(10/19~)

今から100年前の大正2年(1913年)7月1日、海東郡・海西郡の合併により海部郡が誕生しました。近代海部郡誕生100年記念として、海部郡管内の市町村において様々なテーマで協同企画展を開催いたします。

「記録映像から見る昔の海部津島」10/19~12/10(11/14~26は閉館)

津島市立図書館 1階展示スペースにて開催

上映会：各日とも午後2時~、図書館2階大集会室にて上映いたします。

図書館で制作・所蔵しているDVDの上映です

事前申込不要・無料

10/20(日)「大正の津島風物詩」(36分)

10/27(日)「戦時下の津島と片岡毛織」(91分)

11/3(日)「昭和初期の津島と飯田毛織」(61分)

当館のほか、津島市生涯学習センター・弥富市歴史民俗資料館・あま市美和歴史民俗資料館などでも開催いたします。内容や展示期間等、詳しくは別途配布中のチラシをご覧ください。

第3回図書館コンサート開催のお知らせ

恒例となりました図書館コンサートを今年も開催いたします。より多くの方にお聴きいただけるよう、今年は二部制にて行ないます。ご家族ご友人とお誘い合わせの上、ご参加ください。

日時：11月17日(日) 1部：午前11時~午後0時 2部：午後1時~午後2時

定員：各60名

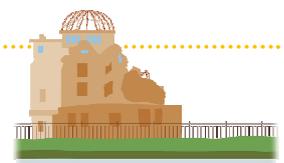
コンサートをご覧いただくには整理券が必要です。10/19(土)より配布いたします。整理券はお1人様につき2枚まで。1部か2部、どちらかをお選びください。

演奏者や曲目等、詳しくは図書館で配布中のチラシをご覧ください。

戦争を語り継ぐ朗読グループ「空缶」主催 慟哭のあした

10月13日(日) 図書館2階大集会室

事前申込不要・無料



第1部(午後2時~3時予定): 出版記念講演会 講師：大島静雄氏(『慟哭のあした』著者)

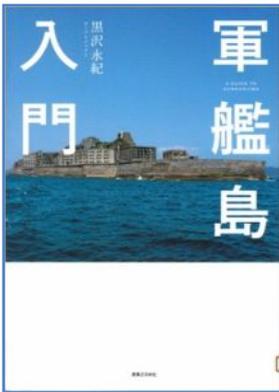
第2部(午後3時~4時予定): 紙芝居『はだしのゲン』読演 読みびと：中川和子氏

第2部のみ参加も歓迎いたします。詳しくは図書館で配布中のチラシをご覧ください。

新 着 図 書

『軍艦島入門』

黒沢永紀 / 著 実業之日本社 219.3/ク



世界最大の人口密度を誇った炭鉱の島から、閉山、一転し無人島へ。長らく社有地であった軍艦島だが、2001年に行政へ無償譲渡されると、島内の見学ルートが設定され、現在は一般の観光客も上陸できるようになり、世界遺産への推薦も決まった。

そんな軍艦島の誕生の秘密から操業時の暮らしぶり、島内の現在の様子まで、島の全貌を豊富な写真とともに紹介する。

上陸観光を行なっている会社とそのツアー内容の一覧も掲載されているので、実際に行ってみたいという方の予習や比較参考にもなる1冊。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『はだしのゲン』(全10巻) 中沢啓治/著 ニュース以後、問い合わせが相次いだベストセラー。
- 『少年H』上・下 妹尾河童/著 少年の見た、戦争の時代。著者の半自伝的小説。
- 『教場』長岡弘樹著 警察学校が舞台の、新しいミステリー群像劇。
- 『有川浩の高知案内』有川浩/案内 自作の舞台でもある故郷：高知のオススメスポットをご案内。
- 『たんぼぼ娘』ロバート F. ヤング/著 『ピブリア』3巻に登場し、復刊が待たれていた1作。
- 『島はぼくらと』辻村深月/著 瀬戸内海の小さな島に住む4人がともに過ごす最後の季節を描いた、直木賞受賞後第1作。
- 『野心のすすめ』林真理子/著 無理と言われた願望も叶えてきた著者による夢を実現させるヒント。
- 『オレたちバブル入行組』池井戸潤/著 ドラマ「半沢直樹」原作、シリーズ第1作。
- 『文豪の家』高橋敏夫/監修 江戸川乱歩や林芙美子らが暮らした家と暮らしかたを紹介します。
- 『これでわかる海部の歴史』黒田剛司/著 来月行なわれる 海部津島歴史検定 公式テキスト。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました! キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

22(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

